



2022 年 10 月 31 日

各 位

上場会社名 新光商事株式会社
代表者 代表取締役社長 小川 達哉
(コード番号 8141 東証プライム市場)
問合せ責任者 取締役 一色 修志
(TEL: 03-6361-8111)

通期連結業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)

及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022 年 5 月 16 日に公表した通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、2022 年 10 月 31 日開催の取締役会において、下記の通り 2022 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を決議するとともに、2023 年 3 月期の期末配当予想を修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2023 年 3 月期通期の連結業績予想について

2023 年 3 月期通期連結業績予想値の修正 (2022 年 4 月 1 日~2023 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	160,000	4,300	4,300	3,000	82.29
今回修正予想 (B)	170,000	5,600	5,600	3,900	111.73
増減額 (B-A)	10,000	1,300	1,300	900	
増減率 (%)	6.3	30.2	30.2	30.0	
(ご参考) 前期実績 (2022 年 3 月期)	135,205	4,163	4,103	2,821	76.11

修正の理由

世界的な半導体不足の影響があったものの当第 2 四半期累計期間におきましては、当社主要分野である産業機器関連、自動車電装機器関連、OA 機器関連が好調に推移いたしました。通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、前回発表の予想から上記 (B) の通り修正いたします。

(注) 本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は様々な要素により変動する可能性があります。

2. 剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正について

(1) 剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月16日公表)	前期実績 (2022年3月期中間)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	29円00銭	21円00銭	23円00銭
配当金総額	1,002百万円		874百万円
効力発生日	2022年12月9日		2021年11月30日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年5月16日発表)		21円00銭	42円00銭
今回修正予想		29円00銭	58円00銭
当期実績	29円00銭		
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	23円00銭	36円50銭	59円50銭

修正の理由

当社は株主の皆様への安定した継続的な配当と成長戦略への投資とのバランスを考慮し、現中期経営計画(2023年3月期から2025年3月期)の3期間においては、連結配当性向50%を目途として実施していくことを基本方針としています。

このため、上記の通期連結業績予想を踏まえ第2四半期末ならびに期末の配当金については、前回予想の1株当たり21円に8円増配となる29円に修正することといたします。これにより年間配当金は1株当たり58円となり、連結配当性向は50.2%となります。

(注) 本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は様々な要素により変動する可能性があります。

以 上